

【参考資料】

高知県におけるNICU必要病床数

平成19年厚生労働科学研究「NICUの必要病床数の算定に関する研究報告書」 抜粋

あらゆる重症疾患に対応可能なNICUを常時2000床全国で常時稼働させるためには、病床の運用効率を考えると80%の稼働率でNICUが2000床常時運用可能な総数2500床の整備が必要である。

【出生体重別に計算したNICU必要数(関係部分抜粋)】

出生体重 (g)	NICU入院率 (%)	NICU入室期間(重症期) (日)
～499	100	100.5(97.3)
500～999	100	96.4(71.9)
1000～1499	100	64.9(43.7)
1500～1999	51	24.2(14.9)
2000～2499	11	16.2(8.5)
2500～	1	16.7(11)

○出生数等

年	高知県		全国	
	出生数	出生率 (対千人)	出生数	出生率 (対千人)
2005	5,916	7.4	1,062,530	8.8
2006	6,015	7.6	1,092,662	8.7
2007	5,717	7.3	1,089,745	8.6
2008	5,788	7.5	1,091,156	8.7
2009	5,415	7.1	1,070,035	8.5
平均	5,770	7.4	1,081,226	8.7

年	高知県低体重児数						出生に占める割合	2,500g～	体重不明
	～499g	500～999g	1,000～ 1,499g	1,500～ 1,999g	2,000～ 2,499g	低体重児計			
2005	1	20	28	77	486	612	10.3%	5,303	1
2006	2	19	35	74	499	629	10.5%	5,386	0
2007	1	32	31	86	493	643	11.2%	5,073	1
2008	3	21	31	87	513	655	11.3%	5,130	3
2009	1	8	27	71	440	547	10.1%	4,867	1
平均	2	20	30	79	486	617	—	5,152	1

○高知県に必要なNICU病床数

年	①NICU入院日数	②NICU必要病床数/日 (稼働率100%) (①/365日又は366日)	③NICU必要病床数/日 (稼働率80%)
2005	6,548	17.9	22.4
2006	7,006	19.2	24.0
2007	7,984	21.9	27.3
2008	7,182	19.7	24.6
2009	5,097	14.0	17.5
平均	6,764	18.5	23.2

⇨ 24床

①NICU入院日数は、上記研究報告書の「出生体重別に計算したNICU必要数」に基づき積算

(例)2009年の場合:1人×100.5日×100%+8人×96.4日×100%+27人×64.9日×100%
+71人×24.2日×51%+440人×16.2日×11%+4,867人×16.7日×1%